

Tokyo
Disney Sea

人々をやさしく包む銅のシェルモニュメント

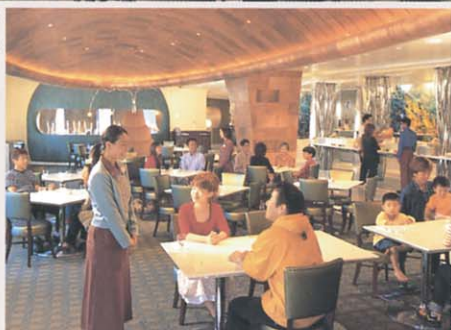
—東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ レストラン「オチエーアノ」



表面処理された銅壁は深みのある印象を持つ



銅のシェルモニュメントは人々をやさしく覆う



一歩足を踏み入れると、まるであわびのような、巨大なシェル(貝)が客人を出迎える。その圧倒的な存在感は、なめらかで、ゆったりとした曲線を持ち、いくつかの客席をすっぽりと覆う。海をテーマにしたレストランで、天井に設置された銅のシェルモニュメントは、やさしいくつろぎの空間をつくりだしている。

昨年九月に東京ディズニーランドに隣接してオープンした東京ディズニーシー(TDS)。なかでもパーク内に位置するホテルミラコスタ(MiraCosta)は、「海を眺めること」を意味し、ホテルからは海岸の港町が一望できる。「オチエーアノ」は、そのミラコスタ内のレストランで、店内は海の中をイメージしてデザインされている。

シェル(貝)やパール(真珠)、ケルプ(海藻)と、テーマごとに空間を演出し、なかでもシェル(貝)のスペースには、巨大な銅のシェルモニュメントがルーフのように設置されている。シェルモニュメントだけでなく、壁にもレンガのように銅が使用され、表面処理で金属のシャープさを無くし、深い味わいがあるよう仕上げられている。

TDSパーク内にある「オチエーアノ」は偶然出会った人々が集う場所というより、必然的に約束された人々が集まる場所だ。銅シェルは、親しい間柄が海のように深くくつろげるよう、人々をやさしく包みこんでいる。